

2008 年 9 月 7 日制定
2022 年 5 月 20 日改定

浦安ラグビースクール

【附則 1】 チーム育成方針

1. 全体方針（規約より）

基本理念 For the KIDS For the PARENTS For the COMMUNITY

目的 タグラグビー及びラグビーの普及とラグビーフットボールそのものの底辺拡大を目指す
将来ある選手達の心身の健全育成、仲間作り、相互信頼の醸成に努める
スポーツを行なうことの意義、素晴らしさを共有、継続する

2. 学年別育成方針

学 年	年 度 目 標	育 成 方 針
未就学	友達と楽しく身体を動かす	<ul style="list-style-type: none">・親子が身体を動かすことを好きになり、定期的に練習に来る場を与える。・選手が大きな声で挨拶や返事をするよう促す。・自分の保護者だけでなく、仲間やその保護者とも積極的なコミュニケーションをとるような環境を醸成する。・原則、未就学児の遠征は実施しない。・年長の選手には基本的なルールを指導し、次年度の準備として 10 月以降、遠征参加も含め試合や大会への参加を意識させる。
1 年生	タグラグビーを純粋に楽しむ	<ul style="list-style-type: none">・楽しみながら自然とボールを扱うスキルが高まるような練習メニューを積極的に取り入れる。・大会前 1 ヶ月は試合を意識した実践的な練習も行ない、試合・大会では、選手たちに全てを任せる。過度の指示で混乱を与えないように留意する。・スポーツマンシップ（ルールを守る、相手を思いやる、チーム全員で楽しむ）や練習・試合時のメリハリ（素早く整列する、大きな声で挨拶）が自然に出来るように指導する。
2 年生	基本スキルを身に付ける	<ul style="list-style-type: none">・大会前 1 ヶ月は試合を意識した実践的な練習も行ない、試合・大会では、選手たちに全てを任せる。試合の組み立て、勝つ喜び、負ける悔しさを自ら考える場を与える。・スポーツマンシップ（ルールを守る、相手を思いやる、チーム全員で楽しむ）や練習・試合時のメリハリ（素早く整列する、大きな声で挨拶）が自然に出来るように指導する。・ハンドリング、パス、タグ取りなど、ボールゲームとしての基本を身に付けると共に、ノックオン、スローフォワード、オーバーステップ等、タグラグビーのルールを教える。
3 年生	正しいルールを覚える	<ul style="list-style-type: none">・ハンドリング、パス、タグ取りなど、ボールゲームとしての基本を習得し、ノックオン、スローフォワード、オーバーステップ等、タグラグビーのルールを教える。・アタック、ディフェンスそれぞれの組織プレイを指導する。・スポーツマンシップと共に、ノーサイド精神や「one for all, all for one」の考え方が身につくよう指導する。・1,2 年生の指導、未就学児の世話等を通して、リーダーシップの育成を意識させる。

学 年	年 度 目 標	育 成 方 針
4 年 生	チームプレイを覚える	<ul style="list-style-type: none"> ・勝つために、組織的なチームプレイ（アタック、ディフェンス、ポジショニング等）を指導する。 ・上級生内のコミュニケーション、下級生・未就学児の世話等を通して、チーム・スクールの取りまとめを意識させる。 ・スポーツマンシップと共に、ノーサイド精神や「one for all, all for one」の考え方が身につくよう指導する。
5 年 生 6 年 生	戦術・戦略を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーに応じた戦術、戦略を意識し、チームプレイ、ゲームメイクを指導する。 ・後輩の指導、未就学児の世話等を通して、チームリーダーとしての役割を意識させる。 ・レギュラー枠を明確にし、チーム内の競争を意識させる。 ・スポーツマンシップと共に、ノーサイド精神や「one for all, all for one」を実践させる。

以 上